

明治乳業に「統合前争議解決」をせまれ みずほ銀行支店163店舗に要請・宣伝



全国各地、労働団体の「声」を
無にすることなく真摯に受けよ

明治乳業の筆頭株主であるみずほ銀行(4.44%)は、明治乳業とは中・長期にわたって貸付けを担い、利益を「共有」する関係です。当然、その経営にも深く関わる、我が国でも有数の大銀行です。

その、みずほ銀行に明治乳業争議の解決をせまる再三の要請にも、本気になつて応えない優柔不断な態度に、全国各地の労働組合団体が「怒りをぶつけ」この秋、地元のみずほ銀行店舗へ要請・宣伝行動をくり広げました。

現在まで百六十三支店に実施されていますが、みずほ銀行本店は、この各地からの労働者、労働団体の要請を真摯に正面から受けとめるべきです。

明治製菓との経営統合が目の前にせまっております。いま解決する機運は大きく熟しています。この機を逸してはなりません。

みずほ銀行には、筆頭株主・メインバンクとして、自ら主体性をもって長期差別争議の解決にあたる責務があります。



みずほ銀行は中小企業への
貸し渋り貸しはがしやめよ

みずほ銀行など三大メガバンク・グループの六銀行は、国から多額の公的資金を受ける手厚い保護で守られながら利益を拡大しています。

それにもかかわらず、長年にわたつて国に納める法人税を全く支払っていないことが明らかになっています。金融庁も「おおむね十年間は納税していない」といっています。

一方では、これらの銀行は中小企業への融資額を大きく減少させています。三大銀行グループの減少額は五兆三千億円(2年間)。その半数以上の二兆九千億円近くが、みずほFG関係なのです。いま、資金ぐりができずに年の瀬をひかえて、倒産する中小企業が増えています。みずほ銀行など大銀行は、貸し渋り貸しはがしをやめ、中小零細企業に資金を供給する社会的責任を果たすべきです。



明治乳業争議支援共闘会議

連絡先 江東区労連 TEL 03-5605-5285

e-mail: mjnyu88sgd@wing.ocn.ne.jp

HP: http://meinyu-sougi.web.infoseek.co.jp